

ぜんこうもくひょう

全校目標

『GROW UP!』

～みんなとそだてるココカラの木

NHK健康チャンネル「10代の性」

今回は、最近様々なメディアで取り上げられている「性」について考える情報について皆さんにお知らせしたいと思います。

これまでタブー視されていた「性」、人に話すなんてみっともない!と思われていた「性」、ほとんど正確な情報もなく何となく知っていった「性」。こうした価値観や慣習について、いよいよ世の中が疑問を持ち始め、広く語られる時代になってきました。

「ダイバーシティ&インクルージョン」と言われるように、老若男女問わず新しい価値観を受け入れること、また、歩み寄ろうとする努力が大切な時代です。私たち教員も正確な情報を得ながら、何を子どもたちに何を伝えていくべきか考えてきたいと思えます。



NHK健康チャンネルの「10代の性」の、「性について真面目に कांगがえてみた」というテーマに関連した番組の内容についてご紹介いたします!

① 子どもの性教育「性」の話はどう教える? NHK「あさイチ」より

『子どもの“性”への目覚め。親はどう向き合えばいいのでしょうか?『あさイチ』には、性教育について「どう話せばいいのかわからない」「質問に答える自信がない」など、戸惑いの声がたくさん寄せられました。子どもにどうやって“性”の話を教えられるのか。実は、「目覚める前」に始めることが大切なんだそうです。そこで、「幼児期」、「児童期」、「思春期」に分けてお伝えします。』HPより

実践的! 性教育18年計画

幼児期 1～5歳ごろ	児童期 6～11歳ごろ	思春期 12～18歳ごろ
<ul style="list-style-type: none"> プライベートゾーンを教える 水着で隠れる部分と口 	<ul style="list-style-type: none"> 思春期を前に“心の準備” 自分と相手を大切にすることを育む 正しい知識を得るチャンス まずは、要約止める 「自分と相手を大切にすること」 	<ul style="list-style-type: none"> 性行為や避妊など具体的な知識を教える 相談できる親子関係をつくる 「NO」を言えるのが信頼関係 具体的な避妊方法 AV・マンガ 相談窓口

○幼児期（1～5歳）のポイント⇒「プライベートゾーンを教える」

プライベートゾーンは「水着で隠れる部分」と「口」です。「とても大切なところだから、人に見せたり触らせたりしてはいけないよ。」としっかり教えることが大切です。(HPより)

○児童期（6～11歳）のポイント⇒「正しい知識を得るチャンス」

「ごまかさないう」「自分と相手を大切にすること」専門家によると「児童期」は体が大きくなる「思春期」を前に身体や妊娠の仕組みについて正しい知識を得るチャンスだそうです。(HPより)

思春期の性教育

思春期の性教育

- 性的同意: 「NO」を言えるのが信頼関係 言う勇気 受け止める責任
- 具体的な避妊方法: コンドームは万能ではない (低用量ピルなどの選択肢も) 万が一の時はアフターピル
- AV・マンガ: あくまでフィクション
- 相談窓口: 気軽に産婦人科へ

○思春期（12～18歳）のポイント⇒「性的同意」「具体的な避妊方法」「AV・マンガ」「相談窓口」

反抗期の子どもには…性教育に関する「本」をこっそり置いておく、というのが昔からの方法ですが、今の子どもは動画を見るのが当たり前になっているので、信頼できる「性教育の動画」を使うのも有効です。産婦人科医（埼玉医科大学）の高橋幸子さんは、性教育サイト「命育（めいいく）」と、信頼できるサイトなどを研修医がまとめたスマホの無料アプリ「Sex & Life」を紹介してくれました。(HPより)

特集インデックス

- 思春期男子の性のお悩み
- 思春期女子の生理のお悩み
- 性感感染症について
- 避妊について
- 性教育 親のお悩み
- あわせて読みたい

他にも、このような内容に関する番組情報がHPに動画等でアップされています。番組によっては「ここまで放送するんだ!」とちょっと驚くものもあります。しかし、こうした「性」に関する正確な情報を得たり、悩みを打ち明けられる場所って意外と少なく、子どもたちも、不安な気持ちになっているという事が番組からもわかりました。しかし、同様にきっと親も不安なんです。なので、こうした心と身体にまつわる色々な話を、恥ずかしいことではなく、大切な事として、少しずつですが情報発信して行きたいと思えます。

一緒にプロジェクトに参加しませんか?

今回、ココカラPTでは「みんなで作るココカラの木」と題して、全校児童生徒と教職員、および、通学バス関係者、非常勤の先生と手形を集めて「ココカラの木」を作るプロジェクトを企画しました。

つきましては、是非保護者の皆様にも手形でご参加いただければと思います。

詳細は後日、保護者宛文書として配布させていただきますので、奮ってご参加ください!

みなさんのご参加待ってます!!!

